

# いかるが社協だより



▲斑鳩南中学校 「赤い羽根共同募金」への呼びかけ

## ■ 内容

新年挨拶 .....	2
第46回社会福祉大会を開催しました	
第2回まごころドライブへのご協力ありがとうございました .....	4
ボランティア活動保険について .....	6
軽スポーツ体験「シャフルボード」参加者募集	
社会福祉協議会会員にご加入をお願いします .....	7
職員募集 .....	8

## 町の人口

令和4年11月30日現在

総人口 **28,168**名

65才以上男性 **3,744**名

65才以上女性 **4,906**名

計 **8,650**名

高齢化率 **30.7** %

# 新年挨拶

社会福祉法人斑鳩町社会福祉協議会

会長 中西和夫



あけましておめでとうござい  
ます。

みなさまには、輝かしい初春  
を健やかに迎えのこととお喜  
び申し上げます。

日ごろから斑鳩町社会福祉協  
議会の地域福祉事業ならびに諸  
活動へ、あたたかいご支援を賜  
り、心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの  
感染拡大からほぼ3年が経過し  
ました。コロナ禍では、感染拡  
大防止の点から、社会福祉協議  
会の行事・取り組みも中止せざ  
るを得ないものが多くありまし  
た。

しかし、昨年は福祉大会をは  
じめ、身体・心身障害者ふれあ  
いの集いや、一日里親会等、中  
止していた行事も徐々に再開す  
ることができた一年となりました。  
また、「買い物支援事業」の本

格実施や「子育て世帯の見守り  
事業」、「まごころドライブ」な  
どの新しい事業もスタートいた  
しました。

今年の干支「癸卯（みずのと  
う）」は、つばみが花開く直前で  
あること、また、うさぎを意味  
しており、その跳躍する姿から  
「飛躍」「向上」を象徴しており、  
新しいことに挑戦するのに最適  
な年と言われています。

現在、社会福祉協議会は、第  
6次発展・強化計画の策定を進  
めています。コロナ禍から脱却  
し、地域に根ざした新たな地域  
福祉サービスを展開することで、  
だれもが安心して暮らせるまち  
づくりを進めてまいります。

最後に、本年がみなさまにと  
りまして、実り多き年でありま  
すように祈念申し上げます、新年の  
あいさつとさせていただきます。

## 第46回

## 斑鳩町社会福祉大会を開催しました

令和4年10月29日、第46回とな  
る斑鳩町社会福祉大会を斑鳩町  
中央公民館にて開催しました。

社会福祉大会は、令和2年から  
コロナ禍のために開催を中止して  
おりましたが、3年ぶりに開催と  
なりました。

### 第2部 講演

『障がいのある息子と向き

合って見つけた大切なこと』

講師 吉元 ひとみ

（障がい者応援くらぶ

なないろはあと代表）

第2部では、吉元ひとみさんに  
講演いただきました。

### 第1部

### 社会福祉推進功労者表彰

第1部では、社会福祉の発展に  
功績のあつた方々へ表彰を行いま  
した。

今年は、小地域福祉会をはじめ  
め、地域の福祉団体の役員として  
10年以上活動された方4名を表彰  
しました。

式典では、中西会長より、表彰  
状と記念品が手渡されました。

プラーダー・ウィリー症候群は、  
症状が多岐にわたり、かつ年齢に  
応じて変化する難病です。過食に  
よる肥満が現れたり、成長と共に  
性格障害などの症状が現れ、外  
見からは障害が分かりにくく、障

## 社会福祉事業推進功労者表彰 表彰者

各種福祉団体役員として10年以上職にある者、またはあった者で、特に活動の功績が顕著な者

氏名	所属団体
田島 千枝子	並松地区福祉会「まつぼっくり」
森岡 隆義	橋西地区福祉会（もみじ会）
栗本 邦夫	斑鳩町遺族会
廣津 皓一	斑鳩町老人クラブ連合会

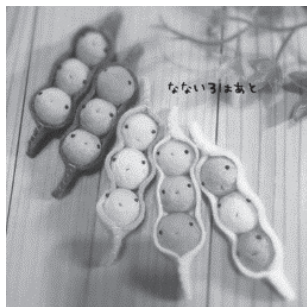


▶ 式典の様子

害が理解されないことがあります。  
しかし、敦哉さんには記憶力の良さや並外れた集中力といった素晴らしい能力も持ち合わせていました。



▲ 講演する吉元ひとみさん



吉元さんは敦哉さんの「人並外れた集中力」を活かせることはないかと模索されているときに、福祉施設の支援員として働き始め、そこで、障害のある人たちが手にする所得の現状と、工賃を生み出す大変さを知ることとなります。  
そして、障害のある人たちに仕事を作り、彼らの生活の向上を目ざすことを目的に、平成24年に「障がい者応援くらぶ なないろはあと」を立ち上げられました。  
それから、いろいろな福祉施設を回り、福祉施設で作られたフェルトボールを素材として買い取り、作品にして販売を続けておられます。



▲ 会場のなないろはあとのPRブースも賑わいを見せました。

今では、フェルトボール作り以外に、「さをり織り」の加工や素材としての販売など、福祉施設に依頼する仕事の幅を増やし、イベントへの出店や開催、ソーシャルメディアを通じた情報の発信などの活動をされています。

最後に、「これからも『作っている人も 持つ人も 笑顔になりますように』というなないろはあとの理念のもと『福祉』と『社会』をつなぐお手伝いをつけていきたいと思っています。」と話されました。

## 第2回 まごころドライブへのご協力ありがとうございました

令和4年11月15日から30日までの間と、12月3日の「エコフェスタ2022斑鳩」会場にて実施した「まごころドライブ」には、22名の方から、234kgの支援物資が集まりました。  
集まった物資は、子育て世帯の支援等に有効に活用させていただきます。

## まごころドライブへのご協力ありがとうございました

真砂しのぶ 様      中川 忠和 様      緒方 百代 様  
馬場 仁美 様      匿名18名 (受付順)

### ご寄付いただいた物資

種 類		数量 (重量にて集計)
食 品	米・乾麺・レトルト食品・缶ジュース 等	160kg
生活用品	ティッシュ・トイレットペーパー・石鹸・洗剤 等	71kg
文房具	鉛筆・ボールペン・ノート・消しゴム 等	3kg
合 計		234kg



▲エコフェスタにも出張まごころドライブとして参加しました



▲今回も多くの物資が集まりました

11月7日(月)

## 生き生き体験教室 「絵手紙体験」を開催しました

社協では、新しい趣味や学習活動等のきっかけづくりとして、生き生き体験教室を実施しています。

今回は講師に井上明香先生をお招きして、絵手紙体験を実施しました。

参加者は、秋の草花や来年の干支など、思い思いのテーマで、楽しく絵手紙を作成しました。



11月2日(水)  
・9日(水)

## 斑鳩中学校にて 出前講座を実施しました

昨年に引き続き、斑鳩中学校にて車椅子体験と、高齢者疑似体験を行いました。

講座では、実際に支援が必要な人の状況を体験することで、その人にどう寄り添ったり、支援したりすることができるのかを学びました。



11月19日(土)  
12月4日(日)

## 「紅葉まつり」 「産業まつり」に 社会福祉協議会も出店しました

社会福祉協議会の会員制度のPRを兼ねて、斑鳩町のイベントに参加しました。

今年は、特製ぜんざいの販売を行いました。おかげさまでどちらのイベントでも完売し、合計26,818円の収益がありました。

この収益は地域福祉活動に活用させていただきます。



11月14日(月)

## 身体障害者 ふれあいの集いを開催しました

身体障害者手帳をお持ちの方を対象に、交流の場として身体障害者ふれあいの集いを開催しました。

今年は3年ぶりの開催となり、89名の方が参加され、「和歌山マリーナシティ」で昼食と海産物などの買い物で楽しく過ごしていただきました。



12月10日(土)

## 心身障害者 (児) ふれあいの集いを開催しました

心身に障害のある方を対象に、外出の機会と、参加者同士のふれあいや交流の場として、心身障害者 (児) ふれあいの集いを開催しました。

3年ぶりの開催で、27名の方が参加されました。兵庫県姫路市の太陽公園にある西洋のお城を再現した白鳥城で楽しいひとときを過ごされました。



▲姫路太陽公園にてトリックアートを楽しみました

12月9日(金)

## 斑鳩南中学校にて 赤い羽根共同募金運動が 実施されました

斑鳩南中学校にて、保健委員会による赤い羽根共同募金への呼びかけが行われました。

朝の登校時間に合わせた呼びかけや、昼休みの館内放送による呼びかけを3日間実施され、生徒のみなさんと先生方から16,927円の募金が集まりました。



▲集まった募金は保健委員会の代表から手渡してもらいました

# ボランティア活動保険 について

令和5年度の活動保険は、

**令和5年2月1日から受付を開始します**

ボランティア活動保険は、活動中のケガへの補償や、偶発の事故による損害賠償に対する保険です。ボランティア活動中に起こるさまざまな事故に対する備えとして、安心して活動できるように、ボランティア活動保険に加入しましょう。

## 《加入できる人》

- ・斑鳩町内を主な活動場所としているボランティア

※新たにボランティア活動を開始する方や団体は、事前に「ご相談ください」。

- ・斑鳩町に居住していて、災害の被災地での復旧ボランティアに参加する人など

## 《補償期間》

- ・令和5年度の活動保険の補償期間  
(令和5年3月31日までに加入手続きが完了した場合)
- 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ・年度途中で保険加入する場合

加入手続き完了日の翌日～次の3月31日

※前年度に加入の保険は更新されません。あらためて加入する必要がありますので「ご注意ください」。

## 《保険料・1名分》

基本プラン	3500円/年額
天災・地震補償プラン	5000円/年額
特定感染症重点プラン	5500円/年額

※天災プランは、基本タイプの補償内容とあわせて、天災(地震・噴火・津波)時のケガへの補償となります。

※特定感染症重点プランは、加入10日以内に発病した特定感染症についても補償となります。

## 《補償の例》

- ・活動中の事故による骨折にもなう入院
- ・活動中にケガをして、病院で受けた治療
- ・活動中に他人の物を壊したこと等による賠償責任 など

・活動中でのウイルス感染についても補償の対象となる場合があります。

## 《加入手続きの流れ》

- ① 本会窓口で保険加入の申込用紙をご記入ください。団体の場合は、加入者の氏名と年代の記入が必要となります。(別途名簿を作成している場合は代用できます。)

- ② 加入される人数分の保険料を現金でお支払いください。

- ③ 加入証をお渡しします。裏面が保険料受領証になります。

■活動者の保険のほかに、イベント開催時の参加者を対象とする行事保険もあります。詳しくは本会までお問い合わせください。

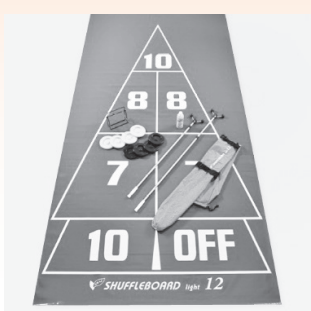
## 軽スポーツ体験

# 「シャフルボード」

高齢者の方々に「陽気に」「元気に」「いきいきと」日々を楽しく過ごしていただけるように、趣味や生きがいを見つけていただくきっかけづくりを目的に開催します。

今回は、老若男女が楽しめるスポーツとして、人気のシャフルボードの体験会を開催します。

カーリングに似た競技で、簡単なルールで初心者でも気軽に始めることができます。



《日 時》 令和5年3月9日(木)

13時30分～15時30分

《場 所》 中央公民館 大ホール

《定 員》 20名

※参加申込者が5名以下の場合には開催しません。

《対象者》 町内在住60歳以上の方

《費用》 無料

《申込方法》 2月17日(金)までに本会

窓口または、お電話にてお申し込みください。

# 令和4年度 赤十字会員増強運動と会費（募金） 募集にご協力いただきありがとうございました



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

令和4年11月末現在、1,481,076円の募金が寄せられています。  
みなさまのあたたかい善意のお気持ちは、災害救護活動をはじめ国際救  
援活動、救急法・健康生活支援講習等各種講習会の実施、または青少年  
の育成支援など様々な赤十字活動の推進に活用されます。

～あなたの会費が地域を支えます～

## 社会福祉協議会会員制度にご協力をお願いします

社協では、住民のみなさんの参加と協力による地域福祉活動を進めるため、  
会員を募集しています。

社協の会員に加入いただくことは、地域福祉活動に参加する方法の一つで  
もあり、会費はその活動を支える大切な財源です。

「福祉のまちづくり」を進めるために、一人でも多くの方のご協力をお願  
いいたします。



一般会費 1口 年500円

賛助会費 1口 年5,000円

**加入方法** 社協窓口で受け付けています。来所することが難しい方は、ご連絡ください。  
※令和5年度会費は令和5年2月1日から受付いたします。

## 有料広告募集

本会では、広報紙「いかるが社協だより」および車椅子昇降用リフト付マイクロバスの車体・車内に掲載  
する有料広告を募集しています。お店や会社のPR等、暮らしに役立つ広告をお待ちしています。詳細につい  
ては、お問い合わせください。

療養機器・福祉用具（販売・レンタルの店）

# む(株)イカリトンボ

介護用品小売店 ケア・ホープ

生駒郡斑鳩町竜田西4丁目1-40（竜田大橋バス停前）  
☎（0745）75-2028

## デイサービスセンター

いかるがの郷

居宅介護支援事業所

あんしん館

介護保険の申請や介護に関わるご相談などお気軽に  
お電話ください！！

— 株式会社 三恵健康倶楽部 —  
0120-756-315（通話無料）  
斑鳩町法隆寺1-7-23

# 善意銀行にご寄附ありがとうございます【令和4年10月1日～令和4年11月30日】

(敬称略)

氏名	金額(円)	目的(払出先)
ちゅうしんボランティアクラブ	130,000円	地域福祉活動

お預かりしたご寄附は、斑鳩町の福祉増進のために活用させていただきます。みなさんの善意をお待ちしています。

奈良中央信用金庫の全役職員で組織されている、「ちゅうしんボランティアクラブ」様より、地域福祉活動に活用くださいと、善意銀行にご寄附をいただきました。

「ちゅうしんボランティアクラブ」は各営業所が所在する地域にて、毎年ボランティアで清掃活動を実施されています。贈呈式では、代表の山田章生様より、社協事務局長に小切手が渡されました。

## 令和5年度パートタイム職員登録者募集

令和5年度のパートタイム職員の登録者を募集します。

希望する職種や勤務時間を登録していただき、登録者の中から、必要に応じて、条件の合う人を選考し、採用します。

なお、名簿登載期間中に、必ずしも採用されるものではありませんので、ご了承ください。

- ・登録期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日

◎履歴書1枚(市販用紙、応募者自筆、写真要)と、下記の書類をご提出ください。

◎報酬額等詳細については、本会ホームページをご覧ください。

職種	応募資格	必要書類
一般事務職	社会福祉士資格を有するか社会福祉士受験資格を有する人で、普通自動車1種運転免許を有する(運転できる)人(AT限定可)	社会福祉士登録証の写し又は受験資格を証明する書類の写し 運転免許証の写し(表裏)
運転手	普通自動車1種運転免許を有する(運転できる)人(AT限定可)	運転免許証の写し(表裏) ※選考時に、運転者適性診断証明書(費用自己負担)を提出してください。

- ・受付期間 令和5年1月4日(水)から以降 随時登録

- ・受付 社会福祉協議会事務局窓口で受付  
(電話、FAX、郵送、インターネットなどによる受付はできません。)

### 社会福祉法人 斑鳩町社会福祉協議会

〒636-0142 生駒郡斑鳩町小吉田1-12-35

(電話) 0745-74-5122

(FAX) 0745-74-5011

本会が実施している  
サービスへの

ご意見・苦情の受付について

【担当】総務係 安井 まで



再生紙を使用しています

この社協だよりは共同募金の配分金により作成しています

